

金属プレス加工



●エンジンのシーリングパーツの製造・販売

国産部品工業株式会社

▶TEL: 0773-40-2620

▶URL: <http://www.kbk-k.co.jp>

ここが
スゴイ!

世界で初めて自動車メーカーとの共同開発により 乗用車ガソリンエンジンのヘッドガスケットをメタル化

かつては健康被害をもたらしたアスベスト製のものが使われていたヘッドガスケット。ガソリンエンジン等のシリンダーヘッド、シリンダーブロックの間に搭載され、高圧力・高温の燃焼ガスをシールするなど、ゴムや樹脂では耐えることのできない温度・圧力の過酷な条件下で使用される。吸気系、排気系、潤滑油系、冷却水系で幅広く使用されている。



▲ヒートインシュレーター
▼メタルシリンダーヘッドガスケット

事業概要と躍進の契機

二輪・四輪自動車用エンジンのシーリングパーツ設計開発、製造・販売

自動車には、空気や燃焼ガス、冷却水、エンジンオイルなどのさまざまな流体が使われている。これらの流体を密封し、洩らさないためのシーリングパーツを製造している。また、エンジンから高温の燃焼ガスがエキゾーストマニホールドを通るがその際に発せられる高温の熱や音を伝えない遮熱・遮音機能を備えたヒートインシュレーターを製造している。

会社の強み・主力商品など

設計から生産までの一貫体制と技術志向

顧客からの様々な要求（燃焼圧、使用環境等）に適合するため、実験・検証作業、机上での解析、試作品製作、量産化するための生産、量産化で使う金型の製作やメンテナンスなど、設計、開発、生産までの一貫体制を構築。事前に機能予測が可能な解析・シミュレーションを行い、試作しなくても機能の信頼性の検証が可能となり、開発期間の短縮に貢献している。技術開発に力を注ぎ、社員の約 1/5 にあたる 36 人体制で取り組んでいる。

今後の事業展開

商品企画部を立ち上げ、独自の技術を活かした商品開発に取り組む

プレスなど長年の経験と実績から培ってきた技術に加えて、設計から生産までの一貫体制、実験や解析・シミュレーションなど技術開発体制を構築するとともに、従来のラインとは独立した商品企画部を立ち上げ、これまでに無い新しい製品の開発に取り組んでいきたい。

●企業プロフィール

〒623-0003 京都府綾部市城山町7-2
代表取締役社長 落合康宏
創業:1941年(昭和16年) 設立:1950年(昭和25年)
従業員数:190名
資本金:6,500万円

企業メッセージ

自動車用エンジン部品等の生産を通じて社会に貢献するとともに、開発及び生産活動におけるあらゆる面で環境負荷の低減に取り組んでいます。地球環境の保全に配慮した事業活動を行うことにより、お客様に安全と安心を提供し、地域から信頼される企業を目指しています。

代表取締役社長 落合康宏

